

鳥羽里とばのさとは四ツ塚づかの南なり。〔上鳥羽下鳥羽とて、南北壹里ばかりあり民家多し〕

続 後 露しげき鳥羽田とばたの面の秋風に玉ゆらやどる宵の稲妻 後 鳥羽院

同 あやめ草引人もなし山城やましろの鳥羽とばに波こす五月雨の頃 前中納言経繼

同 露ながらもりくる月をかたしきて鳥羽田とばたの庵にいくよねぬらん 安嘉門院四条